

合理的なコンピュータ管理方法(ノート型WindowsXPのケース);No.1

村田雅和

はじめに

これから記述することは、WindowsXP(マイクロソフト)の初心者ユーザーを対象としており、筆者のようなSolaris(サン・マイクロシステムズ)、LinuxなどのUnix系ユーザー、あるいはMacユーザーを対象としていない。筆者はXP以前のWindows、あるいはVistaや7その他の使用経験がない。その他のバージョンについては他を参照してもらいたい。

SolarisやLinuxなどのUnix系OSやMacユーザーはWindowsと使用方法は勿論、ファイルシステムも異なる。WindowsのファイルシステムはNTFS、もしくはFAT、SolarisならZFS、Linuxはext3(最新ディストリビューションFedora12ならext4)が多い。MacならHFSXである。当然ながら、システムメンテナンスの方法も、自ずと異なってくることになる。その他OSのシステムについては、それぞれの専門書などをあたっていただきたい。Solaris運用技術はシステム管理者、サーバー管理者、エンジニアにとっては必須であろう。筆者も学習のために利用しているが、OpenSolarisなら初心者でも無料で気軽に(無料で)インストール、運用できるので、サン・マイクロシステムズのサイトを是非参照されたい。開発環境SunStudioもかつては非常に高価だったが、現在では無償で利用できる。Linuxについては、開発者の数だけディストリビューションが存在し、発展がきわめて著しいので、それぞれの公式サイトをあたって欲しい。筆者は2010年現在、Fedora10を利用している。

Windowsの管理

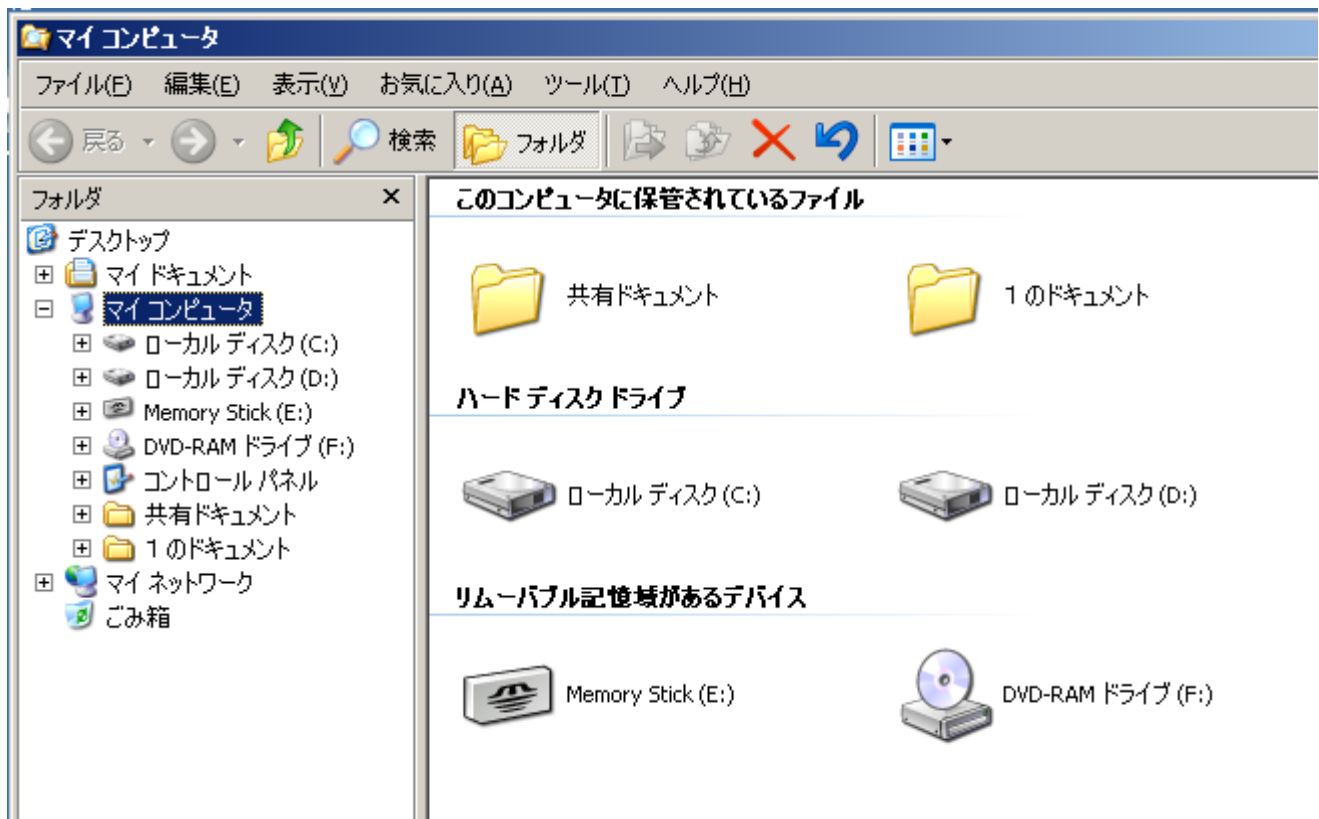
たとえば、あなたがPDFファイルやFlashコンテンツを参照するために、インターネットから必要なアプリケーションをダウンロードし、インストールする際に、一時ファイルやその他の作業履歴が全て記憶されていることを意識したことがあるだろうか。日常的なアプリケーションの起動や、インターネット閲覧履歴など、ログファイルとして全て記憶されていることは意識したことがあるだろうか。そんなことなど知っているという方は、この先の内容を読む必要はない。あなたが購入したコンピュータが、購入後、次第にパフォーマンスが低下したとすれば、まず、**多量の作業履歴がコンピュータ内部に膨大な情報として蓄積されていることを疑うことだ**。インターネット接続環境において、外部からの攻撃を自分で撃退できるセキュリティのプロフェッショナル(おそらくそのようなユーザーはUNIX系ユーザーで、Windowsなど初心者向けOSなど利用しないだろうが)以外の大抵のユーザーは、セキュリティソフトで一応の防御策をとっていると思われるので、ウイルスの影響についてはここでは述べない。セキュリティソフトは完全ではないので、いかがわしいサイトには立ち寄らないこと、そして、最新のウイルス対応のために、ソフトの更新はまめにしておくことだけを注意しておくだけでとどめておく。

コンピュータ購入後、あるいは自作後、まずすべき事。

システムドライブに(通常はローカルCドライブ)Windowsをインストールし、Dドライブにアプリケーション、その他ドライブ(内蔵のその他ドライブか、外付けハードディスクもしくはフラッシュメモリ等)にデータを保存するように設定する。自作パソコンなら、オペレーティングシステムをCドライブをシステムドライブと決めたハードディスクにインストールしてから、他のハードディスクにアプ

リケーションをインストールしていけばよいが、ノート型はハードディスクがひとつしかないので、一つのハードディスクを複数に分割して、それぞれCドライブ、Dドライブと振り分けられる。多くの市販ノート型は初期状態では、二つのドライブに分割されている。ちなみに、筆者は株式会社プロトンのアクロニス・トゥルー・ドライブを用いて、ドライブを3分割し、一つはOpenSolaris、残りをWindows用とし、Cにシステム、Dにアプリケーションをインストールしている。1台のパソコンに複数のOSをインストールして運用する方法をマルチブートという。2つのOSならデュアル・ブート、3つならトリプル・ブートという。複数のOSを運用したいが、新しいパソコンを用意できないという方は、マルチブートを自己責任の上で試してみるというかもしれない。ただしパソコン上級者以外にはお勧めできない。

筆者は最初マルチブートに失敗し、黒い画面上で“No Drive Error”という表示が出た経験がある。さらにコンピュータを再起動しても黒い画面のまま“Non Operating System Error”と表示され、何も起動せず、次にOSのインストールディスクを挿入しても無反応で、OSが完全にインストールできなくなったのである。幸い、ドライブを再構築する方法を知っていたので、ドライブを再構成しなおして、OSをそれぞれのドライブにインストールし、現在は快適なマルチブート環境を利用している。



図は、筆者の環境である。デュアルブートしているのだが、通常、OpenSolarisのドライブは表示されていない。Solarisで起動すると、Windows側もよく見えるのだが、ここでは割愛する。コンピュータの画面を撮影する際に特別なソフトは何も要らない。[Fn]キーと[PrtSc]キーを同時に押し、ペイントやワードパッド、WordやExcel上で貼り付けていただいたら、コンピュータの画像を文書に貼り付けられる。筆者はペイントに貼り付けてから、必要部分を編集してから文書に挿入している。コンピュータ操作の際に写真つきマニュアルは初心者にとって便利であるので、コンピュータ上での作業に関して指導する必要がある場合は、ぜひともこの方法を覚えておくと良い。

ちなみに、この段階においては、Microsoft Officeはインストールしていないので、OpenOffice.orgで文書を作成している。無料で、しかもPDFファイルが簡単に作成できるので便利である。

アプリケーションは通常、Cドライブにインストールされるが、Dにインストールしておくシステムドライブを圧迫しないため、アプリケーションを増やしていても、Cにインストールするより、パフォーマンスが悪くなりにくい。後にDドライブへのアプリケーションのインストール方法を述べる。

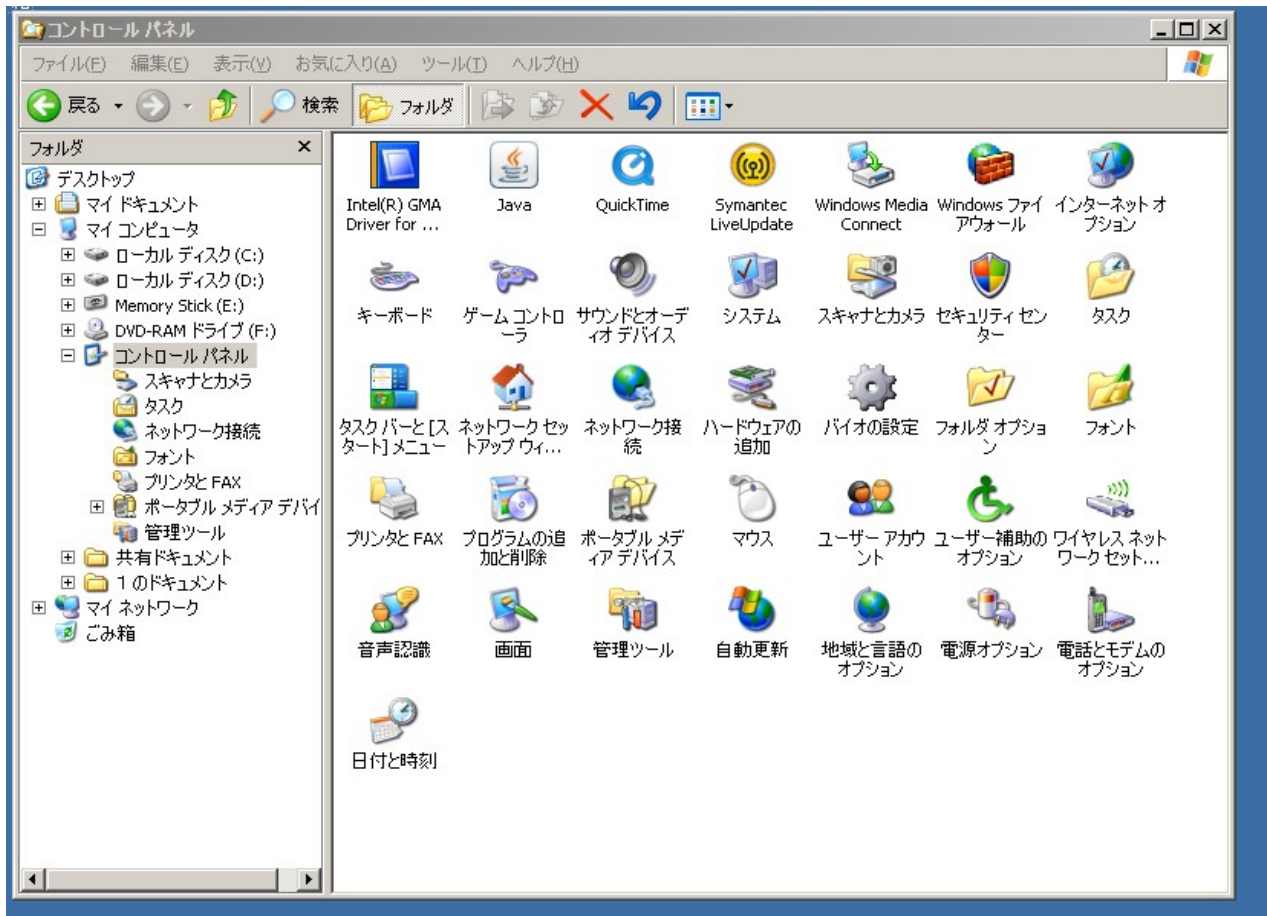
1. 画面効果、音響効果の切り詰めによるパフォーマンス向上

デスクトップのアイコンは、ごみ箱以外何も置かない。

右クリックでアイコンを削除しても、アイコンのみが削除されるだけで、プログラムが削除されるわけではない。スタートメニューからアプリケーションは起動できる。ただし、データファイルはこの方法を用いると削除されてしまうので、注意すべきである。デスクトップ上のアイコンが多いと画面の表示速度が落ち、さらにコンピュータ上のメモリを消費するために、結果としてパフォーマンスが低下する。コンピュータをいつまでも軽快に使用したいなら、余分な画面効果、音響効果は切り詰めるべきである。

コンピュータを扱う上で、さまざまな画面効果、音響効果は最初のうちは楽しいかもしれない。しかし、無駄な効果はパフォーマンスを大幅に低下させるので、業務上のパソコンなら積極的に切り詰めていくべきである。UNIX系の高速のCUI環境メインの業務環境ならこれから延べる作業は必要ないが、WindowsなどGUI環境メインのOSなら、GUIを詰めていくことが長期間パフォーマンスを良い状況にしておく秘訣である。

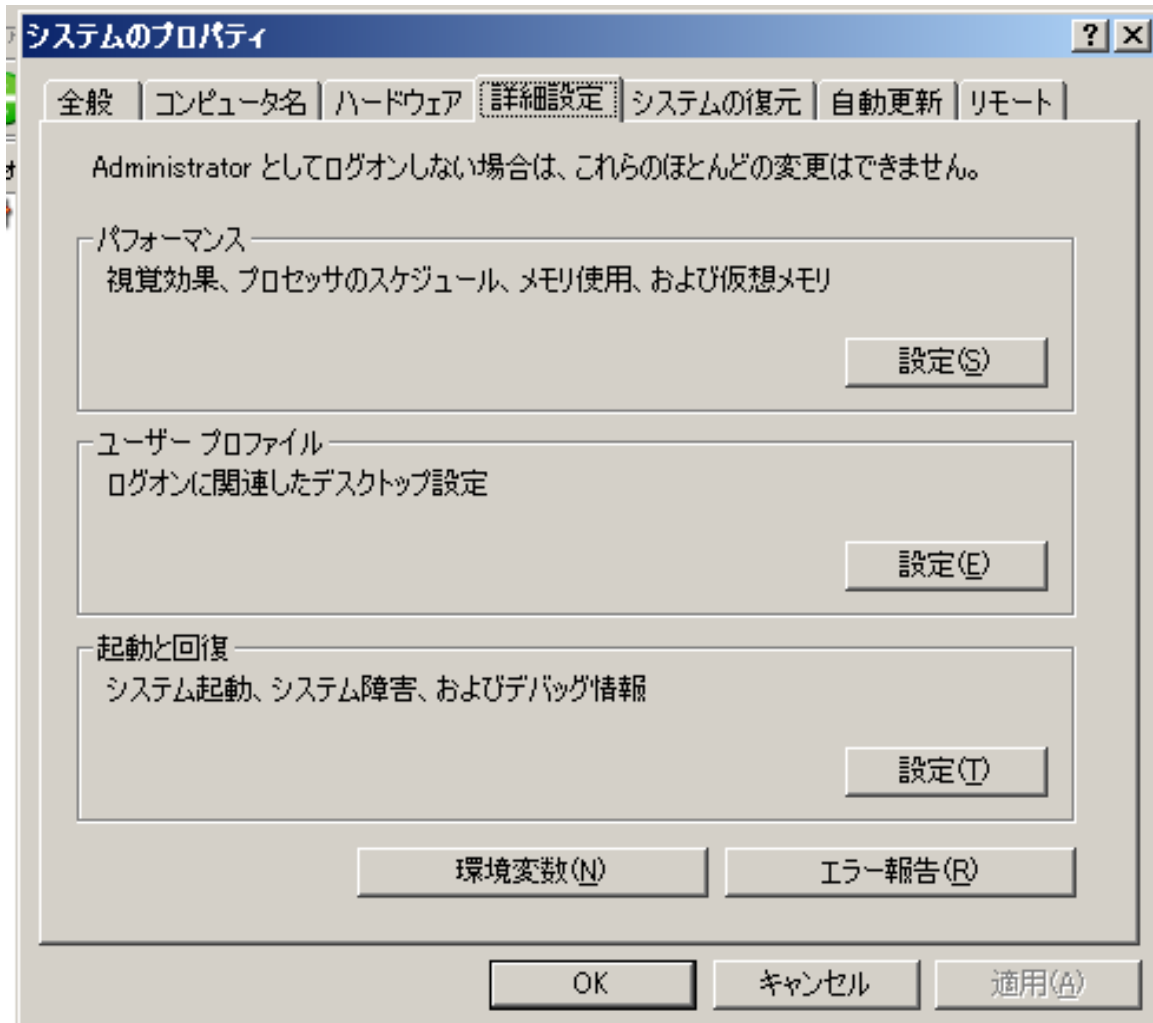
まず、画面効果の切り詰めのために、コントロールパネルの中の「システム」をクリックして、「システム」のプロパティを開いてほしい。「詳細設定」をクリックし、パフォーマンスの「設定」をクリックして、「パフォーマンスを優先する」にチェックし、「適用」をクリックして「OK」をクリックする。

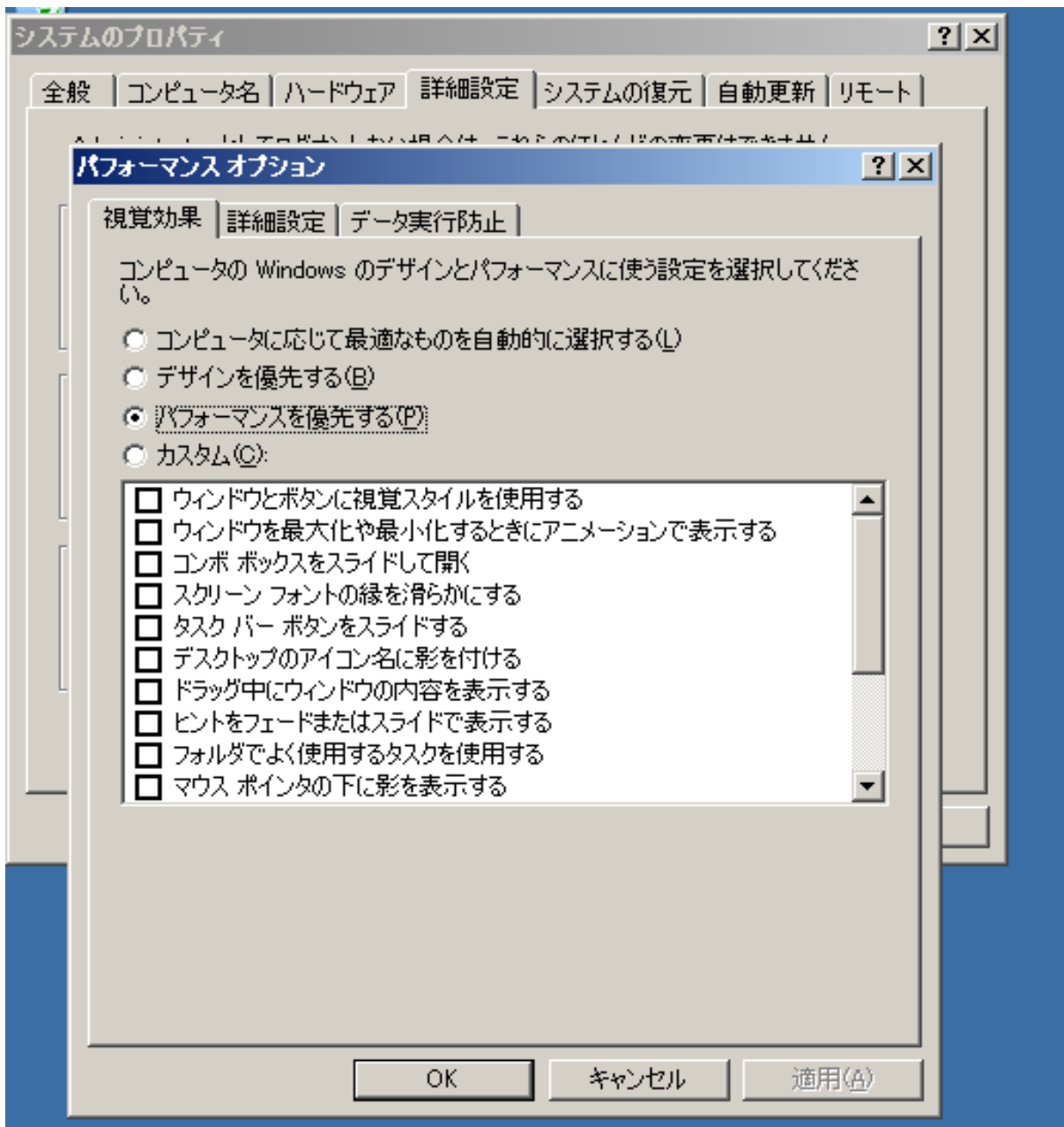




システム

システムのアイコンをダブルクリックする。





一連の作業はきわめて初歩的ながら、パフォーマンスがずいぶん向上したことがはっきりわかると思う。しかし、第一歩が踏み出せないユーザーはかなり多いと思われるので、お役に立てれば幸いである。

次回に向けて

今回は、快適なコンピュータ設定のもっとも基本的な事項のうち、画面効果とパフォーマンスについて説明した。次回以降、データ保存先の設定やメンテナンス方法についても述べていく予定である。

筆者は現在、OpenSolarisやLinuxをメインに使用しており、Windowsの使用については仕事を除き、1年ぶりくらいになる。Windows嫌いでありながら、日本ではWindows文化が浸透してしまっているので、不本意ながら覚書として本稿を書いている。

参考

サン・マイクロシステムズ

Solarisやプログラミング言語Javaの開発元。ユーザー登録の義務があるが、使用自体は無料である。同社で、さまざまな開発ツールが無償で提供されており、プログラマーやエンジニアには必要不可欠の存在である。携帯電話のアプリケーションを含め、さまざまなアプリケーションがJavaで開発されているので、多くの人は何も知らずに、この会社の世話になっているわけである。

<http://jp.sun.com/>

OpenOffice.org

無償で利用できる総合オフィス環境

<http://ja.openoffice.org/>

Fedora

最も人気のあるLinuxディストリビューションの一つ
無料でダウンロードしてインストールできる。

<http://fedoraproject.org/ja/>